

2011年3月2日

各位

株式会社総合物流システム

環境事業の総合物流システムがLED照明を導入 — 2倍の明るさで消費電力は5分の1に、省エネとCO₂削減に貢献 —

SBSグループで環境事業を展開する株式会社総合物流システム（社長：高石治、本社：東京都江東区）は、2月27日に東雲事業所の産業廃棄物中間処理工場にて、照明設備全基にLED照明を導入いたしましたのでお知らせいたします。



当社は、産業廃棄物の中間処理工場を東京と横浜に保有し、一般・産業廃棄物の収集運搬から再生原料化を目的としたOA機器・通信機器・工作機械・事務什器の買い取りまで、幅広く環境事業を展開しております。

東京の東雲事業所では、これまで工場内の照明設備に200W水銀灯を使用しておりました。しかし、夜間作業時の照度が不足していたこと、また、設置後3年が経過し定期交換も近づいていることから設備の変更を検討。より明るい400W水銀灯も検討しましたが、長寿命で省エネ効果が高く、環境負荷の低いLED照明の導入を決定いたしました。

今回導入したLED照明は工場内15基と屋外駐車場3基の計18基。明るさも倍の400W相当の照度を確保できるタイプとしました。省エネ効果は400W水銀灯と比較して、年間約1,450kWhの消費電力削減になります。また、環境負荷軽減では年間約550kgのCO₂削減効果があり、これは樹齢50年の杉の木39本が1年間に吸収する量に相当します。



今回取り付けけた高天井用高輝度LED照明。直径が23cmで小さなLED球が48個詰まっています。



無事にLED照明の取り付けが終了。水銀灯と比べて格段に明るくなりました。

今後、同事業所での効果を検証し、もう一つの工場である横浜事業所の設備についてもLED照明化を進める予定です。総合物流システムは、環境事業を担う事業者として、率先して環境に配慮した設備の導入に取り組んでまいります。

以上

■ ご参考

<株式会社総合物流システム概要>

本 社：〒136-0075 東京都江東区新砂1丁目5番29号
代 表 者：代表取締役 高石 治
設 立：1993年（平成5年）
親 会 社：SBSホールディングス株式会社（持株比率100%）
資 本 金：1億円（2010年12月末現在）
従 業 員 数：152名（2010年12月末現在）
事 業 内 容：産業廃棄物収集運搬業／産業廃棄物処分業／
店舗用什器・備品の管理、輸送、組立 他

<処理施設概要ならびに各種許可・認証取得状況>

横浜事業所（中間処理業許可、EMS認証 ISO14001:2004 No.BCJ-EMS-0156）
所 在 地／横浜市金沢区幸浦2-2-5
処理能力／破砕：日量147t、圧縮：日量140t、熔融：日量0.97t
設 備／磁気記録媒体破壊装置、フロンガス回収装置、40tトラックスケール

東雲事業所（中間処理業許可、EMS認証 ISO14001:2004 No.BCJ-EMS-0157）
所 在 地／江東区東雲2-10-31
処理能力／破砕：日量4.5t、圧縮：日量117t、
設 備／50tトラックスケール

許可取得状況（2010年12月末現在）

一般貨物自動車運送事業許可	東京都 東運輸第3936号／神奈川県 神運輸第77号
産業廃棄物処分業許可	東京都 第13-20-014605号／横浜市 第056-20-014605号
一般廃棄物収集運搬業許可	都内各区 第1219号
産業廃棄物収集運搬業許可	東京都 第13-10-014605号／横浜市 第056-00-014605号
〃	首都圏および中部圏各自治体・政令市等
第一種フロン類回収業登録	東京都 No.13102922／神奈川県 No.神(気水)第1-1477号
解体工事業登録	神奈川県 No.神奈川県知事(登-21)第885号
古物商許可	東京都公安委員会 第307730608004号
〃	神奈川県公安委員会 第451340002114号

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社総合物流システム
環境事業部 東雲事業所 TEL：03-3529-0761
e-mail：kankyo-g@sbs-group.co.jp

■ 本件に関するマスコミからのお問い合わせ先

SBSホールディングス株式会社
I R・広報部 早乙女 良之 TEL：03-3829-2240／e-mail：contact11@sbs-group.co.jp

※当資料に掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。